

「ICU思考のつくりかた」〈1版1刷〉正誤表  
(2023年4月現在)

---

「ICU思考のつくりかた」〈1版1刷〉をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書に以下の誤りがございましたので、ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

---

11頁 下から10行目 [2023/3/15]  
(誤) お腹の中を**除**く  
(正) お腹の中を**覗**く

12頁 囲み内上から1行目 [2023/3/15]  
(誤) ノルアド**レ**ナリン®  
(正) ノルアド**リ**ナリン®

27頁 表6 プロポフォールの副作用と使用上の注意点のカラム [2023/3/15]  
(誤) 1mL≐1.1cal  
(正) **1.1kcal**

62頁 表3 「ノルアドレナリン」の「作用」 [2023/4/4]  
(誤)  $\beta_1 > \alpha_1 > \beta_2$   
(正)  $\alpha_1 > \beta_1 > \beta_2$   
注釈追加  
\* 出典では $\beta_1 > \alpha_1 > \beta_2$ と表記されているが、他の論文では $\alpha > \beta$ とされていることが多く、臨床的にも適当と考え修正した。

132頁 下から9行め [2023/3/15]  
(誤) ELAIN studyはほとんどが術後患者であること, AKIのstageがKDIGOのstage2であることなど, 実臨床でAKIの原因疾患であることが多く, 敗血症などの患者が組み入れられていません。  
(正) ELAIN studyはKDIGOガイドラインではstage2の患者を対象としており, その他の臨床研究と比べ重症度の低い患者を対象としています。また術後患者を主な対象としており, AKIをきたす代表疾患である敗血症患者などは対象とされておらず, その他の研究と比べ患者層に大きく違いがあります。

「ICU思考のつくりかた」〈1版1刷〉正誤表  
(2024年5月現在)

---

「ICU思考のつくりかた」〈1版1刷〉をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書に以下の誤りがございましたので、ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

---

- 1) 94頁 下から4行目 [2024/5/17]  
(誤) NPPV (non invasive positive pressure ventilation: 非侵襲的陽圧換気療法)  
(正) NPPV (non **invasive** positive pressure ventilation: 非侵襲的陽圧換気療法)
- 2) 109頁 上から12行目 [2024/5/17]  
(誤) 人工呼吸器間の短縮効果  
(正) 人工呼吸器**期間**の短縮効果